

教務所たより

2024年11月1日発行

2024年11月号

発行人：小松大聖寺教務所長 保木 悦雄

今月の掲示伝道

なんじも ねん あた
汝 若し 念ずるに 能わずは、

むりょうじゅぶつ しょう
無量寿仏と 称すべし 『仏説観無量寿経』より

教務所からのお知らせ

●能登半島地震・奥能登豪雨災害支援

被害に遭われました寺院教会、ご門徒をはじめ、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

奥能登豪雨災害について2024年10月8日現在の被害状況を報告いたします。

能登教区 第5組 2カ寺（内陣床上浸水、庫裡床上浸水）

能登教区 第7組 4カ寺（庫裡床上下浸水、門徒会館床上浸水、裏山の土砂崩れ）

能登教区 第8組 2カ寺（本堂床下浸水）

能登教区 第10組 5カ寺（本堂床下浸水、庫裡床上下浸水、本堂・庫裡の1階が土砂崩れにより埋没）

以上、輪島市、珠洲市における状況です。

また、このたびの大雨により、寺族の方1名がお亡くなりになりました。

その他、地震により被害を受けた建物の雨漏り被害、境内石垣の土砂流出等の報告があります。

10月8日、小松大聖寺教区災害対策委員会が開催され、能登教区へ当面、見舞金10万円を送ることが決定されました。

各寺院・組門徒会・所属団体にお渡ししています募金箱は、継続支援のため、今後は能登半島地震・大雨救援金箱として募金くださいますようお願いいたします。集まった救援金は能登教区への救援金及び小松大聖寺教区が行う災害支援活動のために使用させていただきます。集まった募金は、教務所及び教務支所へお持ちくださるようお願いいたします。

なお、宗派への救援金は、下記の郵便振替口座にて受付しています。引き続きご協力くださいますようお願いいたします。

【救援金口座】郵便振替口座番号 00920-3-203053

【加入者名】真宗大谷派

※通信欄に「令和6年能登半島地震」とご記載ください。



★ボランティア「僧伽・散華」会による能登支援物品を頒布しています！

小松大聖寺教区内の有志による手作りの真宗聖典カバーが、教務所及び教務支所で頒布されています。真宗聖典カバーは、能登半島地震の被害に遭われた寺院より、着物や帯の布を譲っていただき作成されたものです。売上金は能登応援カンパ金として救援金及び活動資金に使用されます。



【取扱物品】

- 真宗聖典カバー（大） 2, 500円
- 真宗聖典カバー（小） 2, 000円
- 念珠袋 2, 000円

その他にも、ポストカード・しおりを頒布しています。

●本山御正忌報恩講教区団体参拝 お申し込みください

- 1 期 日 2024年11月27日（水）
- 2 参加費 10,000円（バス代、昼食弁当代含む）
- 3 申込方法 所定の申込書（教務所・支所・教区HPに有り）にて、参加費を添えて、11月1日（金）までに教務所または教務支所へお申し込みください。
- 4 日 程
 - 7:30 ①ロードパークなかうみの里 ③津波倉町会館 出発
 - 8:00 ②小松市民センター駐車場 ④大聖寺教務支所 出発
 - 昼食（バス車中にて弁当）
 - 12:30 東本願寺到着／^{けちがんたいや}結願速夜法要参拝・御俗姓拝聴
 - 16:30 東本願寺 出発（途中SAにてお買い物）
 - 20:30 ④大聖寺教務支所 ②小松市民センター 到着
 - 21:00 ③津波倉町会館 ①ロードパークなかうみの里 到着

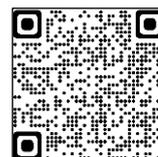


募集人数80人 申込状況24人（10月21日現在） ※残り56人

●真宗本廟（東本願寺）御正忌報恩講インターネットライブ配信

11月21日（木）から28日（木）厳修の真宗本廟御正忌報恩講の様子が一部「東本願寺公式YouTubeチャンネル」にて各日ライブ配信されます。

上記の団体参拝にご参加いただけない方は、右のQRコードからアクセスできますので、ご覧ください。配信内容は以下のとおりです。



期日	開始時刻	内容
11月21日(木)	9時00分～	法話
	10時00分～	報恩講讃仰法要(音楽法要)
11月22日(金)～28日(木)	9時30分～	法話(28日は9時より祖徳讃嘆)
	10時00分～	日中法要
11月21日(木)～27日(水)	13時15分～	門徒感話・法話
	14時00分～	速夜法要
11月23日(土)	12時20分～(約45分)	子ども報恩講のつどい
11月25日(月)	16時30分～(約2時間)	御伝鈔拝読
11月26日(火)～28日(木)	17時00分～(約3時間)	親鸞聖人讃仰講演会

●2024年度 教報について

このたび、2024年度『小松大聖寺教報』を発行いたしました。教区内寺院及び教区門徒会員へ『小松大聖寺教報』を同封いたしますので、ご一読ください。

●院号法名の申請受付の変更について

相続講賞典の院号法名申請について、従来、院号が選定されていない場合も受け付けていましたが、このたび、教区財務委員会の議を経て、下記の事由により、院号が選定されていない場合は受け付けせず、所属の寺院住職・教会主管者から院号を選定していただいた後に、あらためて申請くださるよう申請者をお願いすることといたします。

【事由】

- ・院号を所属の寺院住職・教会主管者から選定いただいていない場合、ご本人が生前に本山（教務所）で選定された院号を所属寺にお知らせしていなく、またご家族も院号が授与されていることを知らないまま、葬儀の際に住職から院号を選定していただき、その後、2つの院号をいただいていることが発覚するケースがあるため。
- ・本山では過去に「思し召し」という形で院号を選定していた経緯がありますが、近年は行われていないため。

住職、世話方の皆様には、趣旨をお汲み取りいただき、門徒の方々に、帰敬式を受けられ院号を希望された場合は、所属寺の住職から院号を選定していただき、その後、教務所・支所にて院号法名の申請をしていただくようお願いいたします。

引き続き、変わらぬ相続講の奨励を賜りますよう重ねてお願いいたします。

●教務所員の異動について

このたび、2024年10月1日付で小松大聖寺教務所員の異動がありました。

転任 おがわ こうしょう 小川 幸省（小松大聖寺教務所 主計 → 三重教務所 主計）

このたび、10月1日付をもって、三重教務所主計を拝命いたしました。

皆様には、大聖寺教務所へ着任以来約7年間にわたりまして、大変お世話になりましたこと心より厚く御礼申し上げます。ご迷惑をおかけしたことも多々あったかと思いますが、皆様の暖かいご指導ご支援により、微力ながら職責を務めさせていただきました。7年の間には、いろいろな事業や出来事がありましたが、特に、皆様とともに教区改編の協議に携わることができましたこと、また、大聖寺教区独自の門徒戸数調査の実施とその調査数値を基にした大聖寺地区での宗派経常費御依頼割当、そして、小松大聖寺教区における世話方による相続講金募財制度のことなどが、心の中に深く残っています。

新任地におきましても、小松大聖寺教区において学ばせていただきました尊い経験を糧として、より一層精進してまいりたいと存じます。今度ともご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

着任 たづうら ゆう 田鶴浦 裕（東京宗務出張所 主計事務取扱 → 小松大聖寺教務所 主計事務取扱）



10月1日付で、小松大聖寺教務所主計事務取扱を拝命いたしました。出身は三重教区（三重県桑名市）です。最初は慣れない業務でご迷惑をおかけするかもしれませんが、皆様とともに相続講の維持発展について歩みを共にしていきたいと思っておりますので、何卒ご指導賜りますようお願い申し上げます。

小松大聖寺教区 月間行事予定表【2024年11月】

日	曜日	小松地区 [小松大聖寺教務所]	大聖寺地区 [大聖寺教務支所]
1	金		
2	土		
3	日	9:30 日曜講座[教務所] 講師 長崎 正信 氏(長崎町真入寺)	
4	月		
5	火		13:30 是旃陀羅問題学習会[教務支所]
6	水		13:30 靖国問題学習会[教務支所]
7	木		10:00 性差別継続学習会[教務支所] 13:30 西組組講[下福田町公民館]
8	金		教務支所事務休止
9	土		
10	日	13:30 粟津組御講[今江町しろやま会館] 13:30 徳橋組御講[麦口町会館]	9:30 北組組講[小塩町妙徳寺]
11	月		
12	火	9:30 十二日講[教務所] 講師 山本 龍昇 氏(直下町上宮寺) 11:30 小松地区組門徒会長会[教務所]	教務支所事務休止
13	水		
14	木	13:30 小松組御講[幸町公民館]	
15	金		13:30 知恩講報恩講[山中温泉燈明寺]
16	土		
17	日	9:30 日曜講座[教務所] 講師 佐竹 融 氏(串町光玄寺) 9:30 苗代組御講[長谷町農業研修センター] 9:30 十日講組御講[三ツ口町公民館]	9:30 南組組講[栢野町公民館] 10:00 中組組講[動橋町民会館]
18	月	13:30 北板津組十八日講[粟生町迎巖寺]	
19	火		
20	水	13:30 小松組御講[龍助町専光寺小松教会]	教務支所事務休止
21	木		
22	金		
23	土		
24	日		10:00 東組組講[島町願成寺]
25	月		10:00 吉崎別院 25 日講[吉崎別院]
26	火		
27	水	御正忌報恩講教区団体参拝[東本願寺] ※教務所・教務支所事務休止	
28	木		
29	金		
30	土		

※月間行事予定表は、主に教務所・教務支所での聞法会・学習会・研修会、各組のお講等を掲載しております。諸会議は別途案内します。なお、行事は随時追加されることがあります。

慶讃テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」